
異なる世界に誘われて

unamu

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

異なる世界に誘われて

【Nコード】

N3731BA

【作者名】

unamu

【あらすじ】

突然召還された異世界はこれまですんでいた世界とは価値観も常識も大きく違っていた。少年は新たな世界で何が正しいのか、少年は悩み迷いながらも成長していく。

召還

正義と悪とは表裏一体である。

われわれが正しいと思っっている事こそが、相手にとっては悪である場合もある。

——名も無き老婆は言った。

正義だの悪だと論じるのは、飢えない奴らの暇つぶしさ。腹を満たしてくれるなら、そいつが何者でも俺には正義だ。

——名も無き青年は言った。

バイト先の某配達会社から、自転車に乗って自宅のアパートに帰宅。

暇さえあれば、海外ゲームやインターネット等で調べ物をする。

そんな毎日を繰り返している二十代半ばの男がいる。

男の名は橋下ヒロ。高卒後、某専門学校でデザインの勉強をして、地元の広告製作会社で働いていたが、勤務後数年で会社が倒産してしまう。

たいしたスキルもない為転職も上手く行かず、その後バイトで食いつないでいる。

俺このまま何の目的もなく人生歩んでいくのかな。

バイト後にはいつも同じような事を考えつつ、ヒロは自転車に乗っていた。

職場から帰る途中にあるコンビニにより晩御飯を買い、コンビニから更に500メートルほど先の交差点を右に曲がりそこから100メートルほど先の居酒屋の手前から左の小道に入ると、

比呂が住んでいるアパートが見えてきた。

いつものように駐輪場に自転車を止めようとするが、ヒロは少し違和感を感じていた、

アパートの輪郭が心なしかゆがんでいるような気がする、

ここ数日寝不足で疲れている、最近ゲームやネットもやりすぎかな・・・

ヒロは違和感を気にせずに自転車を駐輪場に止め二階にある自室に向かった。

その時にヒロが振り返れば違和感が気のせいではない分かっただろう
アパートの中から外を見た場合の景色もゆがんでいたのだから・・・

日頃部屋に入りつてもやることはネットを見たり、ゲームをしたりするだけなのだが

この日は何もする気がおきなかった為、晩御飯を食べ終わると、そのまま倒れこんでしまった。

何だか視界がぼやけて見えるが気のせいだろう・・・

ヒロはそんな事を考えながら意識を失った。

何もない真っ暗な世界にヒロは一人たたずんでいる。

変な夢だなと思いつつもヒロが暗闇の中を歩き続けると、

遠くになにやら光る物が見えてきた。

岩の手前にまで来て大きさをみると高さ1メートル、縦横3メートルくらいの

平らな仄かに光る岩が暗闇の中にある。

誘われるように岩に触れるとヒロ自身の身体が光り始めていた。

同時に自分の体温が上がっていくのを感じていた。

身体が暑い？いや熱い！熱い！！熱すぎる！！！！

このままでは死んでしまう。助けてくれ。夢なら覚めてくれ！！！！！！

ヒロは叫ぶがいつまでたっても夢であるはずのこの世界は自分の身体が無くなってしまふかの痛みが全身を襲う。

際限なく身体が引きちぎられては繋がれるような感覚が続いている。

俺もう駄目だろうな、と思いながらヒロは意識を失った。

ここはどこだろう？ 頬に当たる雨の感触で意識を取り戻したヒロは目に入ってきた映像を見ながらここはどこなのか考えていた。

夢の続きにしては何もかもがはつきりしすぎている。

足元をみると真っ黒な岩肌が見えている。縦横3メートルくらいの黒い岩の上に自分はいるらしい、それと同時に違和感を感じた。

自分の目線が低すぎるのである。ヒロはしばらく違和感の原因を考えていたが、

岩の窪みに溜まった水溜りに写った自分の姿を見て原因に気付く。

自分の姿が子供の姿になっている。

瞳の色が以前の自分とは違い青色になっているが、まぎれもなく自分自身であった。

何故か自身は裸ではあったのだが。

ヒロは自分の知らない世界に突如迷い込み。ただ呆然とただ佇んでいた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3731ba/>

異なる世界に誘われて

2012年1月9日19時48分発行